

「こんにちは」から始まる国際交流

かにえ国際交流友の会

KIFA ニュース

No.2 APRIL 1995

— 新年度に向けて —



蟹江町長 佐藤 篤松



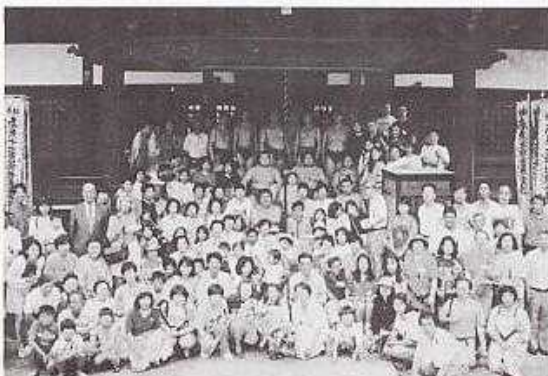
会長 棚橋 美知子

かにえ国際交流友の会（KIFA）3年目を迎えられること、心よりお慶び申し上げます。

この2年間、数々の事業を通し、会員のみならず広く町民と、地域在住外国人との橋渡しの役割を果たしていただいたこと、感謝いたします。

町といたしましては、外国人を含む全ての町民のかたに“蟹江に住んで良かった。”と言われる街づくりをしていきたいと思っております。そんな中で、KIFAのみなさんの活動は、特に異国の地で、気を張りつめて生活をしている外国人のかたがたに対し「楽しく、心をリフレッシュできる一日」を提供してくださっていると思います。

最後になりましたが、役員のかたがたのご苦勞に敬意を表し、KIFAの益々のご発展と、会員のみなさまのご健勝を心からお祈り申し上げ、ご挨拶いたします。



力士を囲んで

国際化がブームのように叫ばれ、少し遅れて我が町にも外国人の姿を普通に見かけるようになった。町に住む外国人と顔を合わせたら、こんにちは、と声をかけてみよう。慣れない生活の中であきらめる彼等の力になれることはないだろうか。そんな素朴な気持ちから、かにえ国際交流友の会が生まれた。外国人との出会いと交流の場を求めて、会員の方々のご協力のお陰で多くのイベントを行ってこられた。限られた時間のなか、実によく働いていただいている。多忙で参加できなくても、ひょっこり顔を出して下さる方、募金活動の時、わざわざ募金だけしてそっとお帰りになる方、参加できないからと、お詫びと励ましの手紙を下さる方、など。その人その人のやり方でボランティアをやっている。ありがたいことである。

設立以来、まる2年が経ち、今、「こんにちは。あら、しばらく。」「お元気でした？」と、イベント会場で、また街の中で言葉を交わす段階から、次のステップに進む時期に来ていると思う。心の中に本当に外国、外国人を受け入れていこう、という意識があるのか、共生していこうという気持ちがあるのか、私たちはいつも自問しながら、活動をしていかなければいけないだろう。その前に、この会では外国人、日本人にかかわらず、会員すべて対等だという鉄則を改めて確認しておきたい。

最後に“新3K主義”を提唱したい。

気楽に、気長に、気持ちよく。

新年度もこの精神で、楽しくいきたいものである。

バーベキュー大会

— 5月22日 —

三輪 恵美子

当日は野外レクリエーションには最適の天気でした。初めて参加の私は、朝から期待と不安で一杯でした。藤原行きのバスの中で各々自己紹介で和やかになり少しほっとしました。会場にはもう大勢の方々がバーベキューの設営をしておられ、我々が着いた頃は何もする事が無い位でした。参加の方々の多さは勿論、色々の部署の協力者の多い事に驚きました。

バーベキューのおいしさは当然ですが、後始末の早さ、又皆様の協力には感心致しました。食後の

サッカーの見物、近くの散策と、日の傾くのも忘れる程でした。

国際交流の会に入れて頂きまして間が無く、このパーティは勿論初めての事でしたので、あの様な大勢の方と多くの協力者、そして役員の方々の御苦労、もう唯びっくりする事ばかりでした。こういう事の繰り返しが段々と絆を深くして行くのだと思いま



す。消極的な、つき合い下手な私ですが何かこの会に出席して掴むものがあった様な気がします。今後共宜しく。

ちゃんこ鍋大会 (若松部屋力士と)

— 6月26日 —

ダン ウイルキンソン



電車に乗っていると、時々周りの人が故郷のケンタッキーの人や友達に思えたりします。また仕事の同僚が兄弟の様に見えたりもします。子供たちが騒いだり遊んだりしているのを見ると、ケンタッキーにいるようにさえ思えます。そんな日はとても気持ちが落ち着きます。94年6月のK I F Aのちゃんこ鍋パーティーは、まさにそういう日だったのです。

その日、始めて相撲のけいこをみました。幸運なことに土俵ぎわにすわれたので、よく見ることができました。最初に気がついたことは、力士の歩き方が、のしのしと重そうに歩くわりには動きが素早いのです。砂だらけの力士を見ていると、いろいろな体つきがあり、貴乃花のような人や一般的なデブのイメージの人もありました。でも、みんな自信にあふれている

ようでした。

親方の指導は、日本語がよくわからないこともあって理解できなかったのですが、高校時代のレスリングの経験からある程度は、想像することができました。きっとそのせいもあって、相撲にも興味があるのだと思います。

実際に目の前で見る稽古は、テレビと違って、力士が試合のときには見せない、リラックスした態度を見ることもできました。テレビで二人の大きな力士が、狭い土俵の上でお互いを押し出そうとしている姿は、ギリシャ神話に出てくる巨人を見ているようで、我々と同じ人間とは思えませんでした。

でも稽古を見ていると、どこにでもいる普通の人に見えました。

昔の日本で、村の青年が農作業の合間に力

比べをしたことから相撲が始まったのだらうと想像を巡らしていると、ちゃんこ鍋のいいにおいがしてきました。今日はおいしいものが食べられると思っていたので朝食は取らずにきました。ちゃんこ鍋は期待どおりで、とても満足しました。

いろいろな人に会ったり、文化の起源を学んだり、おいしい料理を食べることのできたこの日はいい思い出です。

ちゃんこ鍋とご飯で育った力士を見ていると、日本の伝統文化を継承していこうとしている青年の気持ちが伝わってきます。こんなことは、蟹江以外では見ることができません。

K I F Aを通じてこのようなすばらしい経験ができたことに、とても感謝をしています。



そうめん流し

— 8月19・20日 —

マーガレット ヒントン



KIFAのそうめん流しはとても新鮮な経験でした。集合場所の中央公民館についたとき、すっかり準備を終えた、よく知っている何人かの人々が、私を暖かく迎えてくれました。そうめん流しなんて何のことかわからないまま、材料を運ぶのを手伝ってグラウンドに向かいました。

このようなことは、日本に住むようになってからよくあることです。日本語がよくわからない私には、みんながよく知っていることでもわからないことが、たくさんあります。でもビートルズの歌に

“少し友達に助けてもらって”とあるように—私の場合は“たくさん”ですが—だんだんわかるようになってきました。

いろいろな人に会うのが好きな私は、盆おどりをする人たちや他のテントで、いろんな物を売っている人たちを見ていて楽しい気分になりました。なかでも、子供たちのやっていた輪投げや金魚すくいには、見ていておもしろそうなので、私もやってみました。思ったよりうまくいきませんでした。

でもこの日で、一番良かったことは太鼓がたたけたことでした。「やってみない？」と勧められた時には、自分がたたけるとは思ってもいなかっ

たので、もう自分自身を止めることができず、無我夢中で太鼓をたたきました。このことでは、棚橋さんと太鼓のたたき方を教えて下さった方に感謝しています。

日本人にとっては、なじみ深いそうめん流しも、私にとっては初めてのことでした。何人かの人々がそうめんを、竹のかけいに流すのを見ていて、私も少しお手伝いしました。

私は「楽しい」という言葉を使うのが嫌いですが、この夜の出来事はほんとうに楽しく、とても貴重な経験ができたと思っています。



ホームステイ報告会

— 9月10日 —

長尾 麻美

誰もが「ホームステイの受入れ」という事を考えると言葉の壁や物質的な余裕の問題等、言い出せばきりが無い。けれど経験者に語らせれば大した問題ではないという。思わず「？」と考える。部屋が狭くても、言葉が通じなくても、とにかく心を開く事。「お客様」で

はなく家族の一員として迎え、接する事。そうすれば自然と心と心で通じあえるようになる。これがうまくいくコツみたいだ。異なった文化を持つ人間同志が、同じ屋根の下で暮らす。決してすべてうまく物事が運んだとも限らない。だけど、事を成し遂げた充実感と

「又、受け入れる機会があればぜひ受け入れたい。」と語られる姿にいったいなにがそこまで思わせるのだろう。自信にあふれた姿は、うらやまし

くさえ思った。この日、今まで特別に難しいと思っていたホームステイの受入れが少し身近になった。ホームステイに限らず、日本人と外国人という関係より、人間同志という立場での友好関係を築く事ができれば、世界をもっと見近に感じる事ができるのではないだろうか。

まだまだ自分には知らない事が多すぎる。この会を通じて、色々な事を吸収し、もっと幅広い知識と視野を持った人間になっていきたい。心に残る一日であった。

ホームステイ報告会は、9月の定例会で行われたものです。今後も定例会のなかに、いろいろなものを企画していきます。



秋の町民祭り

— 10月22・23日 —



さまざまな国の人々との友好的絆を強めるために心暖まる活動をされてきたK I F Aについて私の思うところを書いてみたいと思います。

まず、私とK I F Aとの突然の

出会いから、お話ししましょう。蟹江に住んでいる友人がいて、彼を訪ねる途中で、町民祭りにでくわし、おもしろそうだったので、ついお祭りを見に入ってしまった

ったのです。そこでK I F Aの会員のみなさんに会ったのでした。

バーベキュー、ちゃんこ鍋、クリスマスパーティ、町民祭りなど、国の違いを越えて共に楽しめる企画がたくさんありました。こうい

モニール、H. カーン (カムルー) う集まりは、文化、生活様式、食習慣や、未知のことをいろいろ知り、意見を交換するよい機会だと思います。町民祭りで私たちはバングラディッシュの人気料理ピリヤニを作りました。とても好評だったので、誇りに思います。また、我が国の国旗を立てて下さったことに我が祖国を代表して、感謝の意を表します。

私は、K I F Aは単一民族の日本人とさまざまな外国人のきずなを強めるため、共に同じ屋根の下に暮らすような活動を続けていかれることを期待します。

A H I 報告会

— 11月27日 —

武藤 由美

11月の例会は「アジア保健研修所」の元研修生である、スリランカのシスター・ノエル・クリスティーンさんの英語(通訳付き)での報告会でした。貧しい人々の健康な生活を守るために、保健活動をしている彼女から、スリランカの現状について、報告がありました。しかし、それは私がスリランカに対して持っていた「紅茶の国、美しい国」というイメージとは程遠いものでした。彼女自身が体験した1971年の暴動では、1万6千人もの若者が虐殺された

ということです。又、日本も含め外国からの援助による開発や経済の発展の裏で、貧しい人々が一層貧しくなっ

ていっている。との報告もありました。

ゆったりと、静かに語りかける彼女の肉声には、新聞や本の活字にはない迫力があり、私にとって忘れることのできない「スリランカ体験」の日となりました。



ニミニ知識ニ

AHIとはアジア保健研究所(ASIAN HEALTH INSTITUTE)の略でアジアの人達が自分達で自分達の健康と命を守っていけるように、その為に必要な地域の保健、開発ワーカーの研修活動を行っています。お金や物を送る協力ではなく、アジアの人達の自立を願うその為に必要な「人創り」に協力していくのがAHIの働きです

クリスマスパーティ

— 12月18日 —

奥山 幸子

K I F Aのビッグイベントの一つクリスマス会を大いに楽しみました。長年大切にしてきた藍染めのハンカチをプレゼントバックに詰め、ペーカーリーで作ったシュトー

レンと室内装飾用にパンのリースを持って出かけました。会場の中央には、それぞれ持ち寄りの、お得意の手料理



が、所狭しと並べられ、これ又持ち寄りの、飾りが雰囲気盛り上げていました。バイロンさん扮するサンタクロースの合図で、パーティーが始まりました。食べて飲

んで、食べて、そして勇気を出して外国の方と話をしてみました。スペイン語圏の方かなと思いましたが、ゆっくりとした日本語と手振り身振りで……話の内容はともかく、通じなくても話すという姿勢に意義があるのだ

と一人納得して心は踊りました。

実行委員の方々のご努力でふうせん運び、ストップ・ザ・ミュージックのタオル取り、じゃんけん遊び等々皆んなでワイワイガヤガヤ大いに盛り上がりました。最後は大きな輪になってプレゼント交換です。アメリカ式にバリバリと紙をやぶいて、もらったプレゼントの披露です。一同写真を撮ってメリークリスマス!!

何とこの写真がお正月、年賀状としてK I F Aから送られてきました。参加者五十余名の笑顔がすてきてした。

加藤さん(会員)紹介

海外協力隊に参加された加藤さんから、この程現地の風景の写った絵はがきが届きました。「私は、やっとボリビアに着きました。まだ勤務地には行っていませんが、首都ラパスにいます。はがきの写真は、インディオの婦人が道端で



非常に多い国です。しかしすてき

衣料品等を陳列して売っている。やはり貧しい人々が

な街です。」今後共、元気に活躍されることを祈っております。



部会の紹介

KIFAには、語学交流、イベント企画、ホームステイ、広報の部会があります。今回は、その中の語学交流部会と広報部会を紹介します。

☆ 語学部会

語学部会は、在日外国人の方々を対象とした日本語教室開催を第一目標に現在準備を進めています。

多くの外国人に喜ばれる日本語教室とはどんな内容が良いのか。会員の方々にも気軽にボランティア参加していただくにはどうしたらよいのか。経験が少ないためにわからないことだらけでした。

そんな中で、近隣市町村で日本語教室を開いているボランティア団体への見学に行ったり、資料を集

めているうちに少しずつ形が見えて来るようになりました。

まずは、実際に活動を行っている団体への見学から始めようと考えています。日本語を教えてみたいけど…と思われる方はぜひご参加下さい。いっしょに学び、作り上げていきましょう。

日本語教室がうまくいったら、英語やポルトガル語教室も始められたらなど夢は益々広がります。

☆ 広報部会

このニュースを作成した部会です。新年度はなんとか定期的に機関紙を発行していきたい、と思っています。語学部会同様、経験のないものばかりでわからないことがたくさんあります。他のボランティア団体の機関紙を集めたり、ボランティア大会に参加して経験のある方に色々なことを教えてもらったりしました。会員の皆様の相互理解をめざした機関紙を作ることを目標に、活動していくつもりです。

本紙にも、たくさんの方々より原稿をいただきました。これからも、より多くの方のご意見ご感想等を記載する予定ですので、よろしくお願ひします。

部会に関する、ご質問ご希望等は、下記にご連絡下さい。

蟹江町役場 企画課

TEL (05679) 5-1111

94年度

【行事の足あと】

- | | |
|---------------------------|--|
| 5月22日……バーベキュー大会 | 10月22・23日…ふれあいフェスティバル(町民まつり) |
| 6月26日……ちゃんこ鍋大会 | 11月27日……定例会(ABI懇話会、シスター・クリスティーンさんを招いて) |
| 7月23日……定例会(広報部会報告・エセ7勉強会) | 12月18日……クリスマスパーティ |
| 8月19・20日…盆踊り・そうめん流し | 2月5日……定例会(語学部会報告) |
| 9月10日……定例会(ホームステイ部会報告) | 3月25日……定例会(イベント部会報告) |



「かにえ国際交流友の会」何とひびきのある言葉ではないでしょうか。海部地区で、本当に軌道に乗っているのは、唯一、蟹江のみであります。しかし、第三者が聞くと、はたして内容は何なのかと思われるかもしれません。目的たるや立派なもの。=国境を越えて人々のもつ文化・考え方を知り・お互いを



尊重しあい・相互理解を深めると共に、会員相互の友好を推進することにある=

と述べております。すばらしい理想のもとにスタートしておりますが中々理想通りにはまいません。



会員（年会費を納めている人）一人一人がわがことのように動ける姿勢が講じられていない。色々なイベントを通して、交流を深めようとしているも、思うようにならない。やはり言葉が通じないのも、大きな障害の一つと言えよう。また、外国の人もお客様でなく会員の一人だと意識したいものである。

ご協力ありがとうございました

- ルワンダ募金 財団法人ユニセフ協会へ
8月30日 チャリティそうめん流し売上げ -- 58,268円
- クリスマス特別募金 財団法人アジア保健研修財団へ
12月21日 友の会より ----- 10,000円
- 阪神大震災留学生支援 財団法人神戸学生青年センターへ
2月8日 友の会より ----- 50,000円
募 金 ----- 87,660円

○テレホンカード

新 品…40枚
使用中…61枚

今後も皆様の

ご協力をお願い

いたします!

☆現在の会員数

103名(個人会員)
7名(企業会員)
21名(賛助会員)

「あとかき」

□ 紙面作りの難しさに戸惑いながら、悪戦苦闘の末にきた。果たしてどれだけの方が目を通してくださるだろうかと思うと、一抹の淋しさを感じる。内容をさらに充実させるべく一層の精進をする。投稿下さった各位に感謝。(Y) □ 会員の方々の原稿協力で、慣れないKIFAニュース作りも順調に発行までこぎつけました。今後も皆様のご協力よろしく願います。(I) □ 皆様からの原稿を見ていると、楽しかったイベントのことを思い出します。これは、クリスマスパーティの時に詠んだ一首です。――我が町の国際交流クリスマス米人サンタに借宿が並ぶ――(A) □ タイに帰ったダウさんより「さくらさくら」をうたって蟹江を思い出しております。と、うれしい便りがありました。(H) □ 今回は、KIFA(キファ)を「かにえ国際交流友の会」の略称として使いました。会員のみなさんに親しみのあるKIFAニュースの発行をめざし、これからも頑張ろうと思っています。

INFORMATION ABOUT GENERAL MEETING

We will be having a general meeting.

We would like everyone to attend.

Date: April 29th (Saturday)

Time: From 11:00 am

Where: Kanie Community Center (Annex)

AVISO da ASSOCIAÇÃO DE INTERCÂMBIO MUNDIAL

No dia 29/04 haverá Assembléia desta Associação e convidamos todos os estrangeiros a participarem.

Data: 29 de abril (sabado) Horário: 11hs

Local: Centro de Atividades de Kanie (Filial)

95年度

総会ご案内

時: 95年4月29日(土) 午前11時00分

所: 蟹江中央公民館 分館

かにえ国際交流友の会

事務局 蟹江町役場 企画課

〒497 愛知県海部郡蟹江町大字西之森字長三郎2

TEL(05679)5-1111 FAX5-9188